

INTERMESTIC

2026年7月6日

2026年6月度(2026年12月期)国内月次売上速報

株式会社 インターメスティック
代表取締役社長 上野 博史
(コード番号：262A 東証プライム市場)
問い合わせ先
執行役員 CFO 里見 亮 陸
(電話番号：03-5468-8650)

✓売上高対前年比較、店舗数

		2026年																		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	年間
Zoff事業	全店 (%)	17.6	15.3	16.8	17.1	24.4	5.0							16.7	15.4			16.0		
	既存店 (%)	11.8	9.6	12.7	12.5	19.1	0.1							11.5	10.5			11.0		
	出店 (店)	0	0	4	5	3	2							4	10			14		
	退店 (店)	0	0	1	0	0	0							1	0			1		
	月末店舗数 (店)	332	332	335	340	343	345							335	345			345		
メガネスーパー事業	出店 (店)	1	2	0	0	0	1							3	1			4		
	退店 (店)	0	1	0	0	0	0							1	0			1		
	月末店舗数 (店)	300	301	301	301	301	302							301	302			302		

注1 上記数値は管理会計上の速報数値に基づいて作成されており、実際の業績とは乖離が発生する場合があります

注2 既存店とは前年同月および当月において、休業がない店舗のことです

注3 上記のほか、EC売上高、卸売上高、収益認識基準等の調整があるため損益計算書上の売上高増減とは一致しません

注4 メガネスーパー事業において、現時点では全店および既存店売上高前年比を社内の重要指標としていないため、出退店数のみの開示としております

✓当月業績サマリー (Zoff事業)

<p>・月次サマリー 当月は、天候・カレンダー要因により来店客数が伸び悩む中でも、調光レンズや各種タイアップ企画が引き続き奏功し、プロパー販売が堅調に推移しました。結果として、全店売上高は前年同月比+5.0%、既存店売上高は+0.1%と、非常に厳しい環境下ながら既存店（実店舗のみ）でもプラス数値を維持することができました。なお、カレンダー要因をのぞけば既存店の売上高は+2~3%に推移したと想定¹しております。</p> <p>・四半期サマリー 2026年12月期第2四半期においては、前半は目黒蓮さんを起用したBLC調光レンズのCM展開やコラボ商品の販売が奏功し、客数・客単価ともに堅調に推移したことで売上成長をけん引いたしました。後半は、連日の天候不良や台風の影響により客数の伸びが鈍化したものの、客単価の上昇が支えとなり、既存店売上高は42か月連続で前年同月比プラスを維持いたしました。</p>

注1：過去の傾向値を基に算出した数値であり、実際の数値とは異なる可能性があります

✓出退店情報

出店：メガネスーパーコンタクト近鉄阿部野橋駅東口店、Zoff イオン八王子滝山店、Zoff 松本シェーナ店
退店：-

✓ 国内月次売上過去データ

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期
全店 (%)	2025	12.1	14.2	8.2	13.5	7.7	6.1	29.4	22.8	8.2	6.1	7.6	9.2	10.9	8.8	20.9	7.7	10.0	14.5	12.3
	2024	10.3	13.8	15.9	10.8	18.7	25.1	9.2	17.3	27.6	17.7	21.4	14.2	13.2	18.5	16.9	17.5	15.9	17.2	16.6
既存店 (%)	2025	8.7	12.8	4.8	9.0	3.6	2.1	24.0	18.0	4.9	2.3	3.1	3.8	8.3	4.6	16.4	3.1	6.4	9.9	8.2
	2024	6.6	10.1	12.0	7.4	14.5	21.2	5.5	12.5	22.0	14.3	17.1	10.2	9.4	14.6	12.3	13.6	12.1	12.9	12.5

注1 上記数値は管理会計上の速報数値に基づいて作成されており、実際の業績とは乖離が発生する場合があります

注2 既存店とは前年同月および当月において、休業がない店舗のことです

注3 上記のほか、EC売上高、卸売上高、収益認識基準等の調整があるため損益計算書上の売上高増減とは一致しません